



杉並区立 杉森中学校
学校だより 第311号
平成23年5月31日
平成23年度 第2号

努力は必ず結果を出す！！

校長 大橋 亮介

平成23年度が始まり、2ヶ月が過ぎ、5月の連休明けから学校行事も本格的になってきた。先日、2日間の中間考査を終え、答案と成績結果が生徒一人一人に渡された。その結果を見て、それぞれの生徒は悲喜交々のようすであった。自分の努力が、結果に結びついている生徒もいれば、そうでない生徒もいる。どこにちがいがいるのだろうか。

私の中学校時代を思い出すと、試験勉強が2週間前から始められるように、方眼用紙に計画表を作り勉強に取り組んだ。すると、待てよ、中間考査は5教科だから1週間前から勉強に取り組めば間に合う。いやいや、数日前でも間に合うと、心の中にいるもう一人の自分が囁き、とうとう試験前日……。当然、試験結果は散々であった。方眼用紙に書いた計画は、何だったのか。後悔先に立たず！生徒には、この経験を絶対にさせたくはない。

1年生は、朝の会で学年委員会主催の学年集会を開いた。その理由は、中学校生活も2ヶ月が過ぎ、生活態度や授業態度にだらしないところが見えてきたからである。各学級委員が、自分の学級の改善すべき点をきちんと伝え、「これからの学校生活をきちんとしていきましょう」と呼びかけた。自分たちのことは、自分たちの力でより良くしていく、まさに「自治の力」である。このように前向きに努力することが、必ず良い結果として学校

生活に表れてくる。

今、生徒は、体育祭に向け競技練習をしている。体育祭は、個人の能力を発揮するだけでなく、その能力を最大限に引き出し、学級・学年・学団が心を一つにして競技に取り組み、勝ち負けにとらわれることなく最高の結果を出す場でもある。全学年男子の競技となっている大縄跳びは、全員の気持ちが一つにならないと決して跳ぶことができない。日々の練習を見ていると、始めは、縄を回す速さと跳ぶタイミングが合わずにわずか数回しか跳ぶことができないが、練習を重ねるごとにその回数は徐々に増えていく。どうすれば跳ぶ回数を増やすことができるのか、3年生を中心にお互いがアイデアを出し合い努力を重ねている。このことは、全学年女子のダンス練習にも同じことが見られる。きっと体育祭当日は、練習以上の成果が期待できるだろう。そしてみんなの努力が、達成感という素晴らしい結果を出すことができるはずである。

私たちが、子供たちにしてあげるべきことは、学習・生活・行事など何事に対しても努力し続けられる環境を整えることである。そして、子供たちの頑張りを褒め、挫けそうになったときに優しく援助してあげることが大切である。私は、杉森中の生徒が必ず何事にも前向きに努力し、素晴らしい結果を出してくれることを期待している。

～ 5月の活動アルバム ～

5月もいろいろな取り組みがありました。
学習に、講演会に、いつも真剣な杉森中生です。



【土曜学習会】5／7（土）
学校支援本部による中間考査前の学習会。初めての定期試験を前に、1年生は緊張気味？



【生徒総会】5／9（月）
代々受け継がれてきた杉森の伝統である「自由と責任」。正面に掲げられたスローガンが誇らしげです。



【朝の読み聞かせ】5／18（水）
学校運営協議会委員 松本美智子氏による読み聞かせ。真剣に聞く心には、何かが残るはず。（写真：2年）



【セーフティ教室・薬物乱用防止教室】5／20（金）
杉並警察署より講師をお招きし、さまざまな危険から身を守る方法を学びました。



【セーフティ教室】〈第2部〉
地域・警察・PTA・学校による協議会を行いました。大人が関わっていく必要性が確認されました。



【3年 修学旅行 事前学習】5／27（金）
9月の修学旅行に向けての準備です。1300年の時間旅行の心構えは出来たかな？

〈 6月の予定 〉

2（木）体育祭予行
4（土）体育祭
8（水）杉教研
9（木）眼科検診（全）
10（金）教育実習（終）
13（月）学校公開（始）
いのちの教育
15（水）学校公開（終）

15（水）研究授業：3年 道徳
20（月）水泳指導（始）
22（水）伝統芸能鑑賞教室
24（金）音楽鑑賞教室（2年）
進路説明会（3年）
28（火）期末考査（始）
30（木）期末考査（終）
避難訓練（地域班確認）

